

広報



たかのす

TAKANOSU

平成11年
睦 11月

迎春



'99 1/1



謹賀新年

「^{いしずえ}礎」

．．．^{たひだち}新たな出発のために

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様には、明るく希望に満ちた新春をお迎えのことと心からお喜び申しあげます。また、町政各般にわたり格別のご支援ご協力を賜りましたことに深く感謝申しあげます。

昨年の稲作は、春先の日照不足等の影響が懸念されましたが、八月以降の天候が順調に推移し、作況指数は「一〇〇」の平年並みとなりました。しかし、畑作は農家にとって不本意な作柄になり、景気も回復基調が遅く、総じて厳しい一年となりました。

そのような社会情勢の中で、長年の夢がかない本格的な高速交通体系の第一歩となる「あきた北空港」が開港し、更には世紀の大事業といわれる公共下水道事業の一部と脇神地区農業集落排水事業も完成し供用を開始しました。また、近代的かつ衛生面で細心の注意が払われている北部学校給食センターや、栄太田地区に地域福祉施設サテライト三号施設も完成しました。

一方、「高野尻団地改築ワーキング」「商業地開発ワーキング」「町営スキー場ヒュッテ建設ワーキング」など新たなワーキンググループができ、様々な分野で住民参加が進められるとともに、「たかのす新時代」にふさわしい、町をイメージするシンボルマークが決定した年でもありました。

本年は、基幹産業である農林業をはじめ商工業の振興、公共下水道事業、廃棄物対策など生活環境の整備、教育環境の整備や施設設備の充実を図るとともに、縄文のロマンを現代に伝える伊勢堂岱遺跡の国史跡指定に向け調査を進めてまいります。また、町民待望の「あきた北空港」は、地域活性化のためにも、路線の確保、東京便一日二往復化が不可欠であり、その実現に向けて努めてまいります。在宅複合型施設「ケアタウンたかのす」がいよいよ四月からスタートします。誰もが地域で安心して暮らすことができるまちを念願しております。

また、平成十二年四月からはじまる介護保険制度に向かって、町民の皆様の意見を反映させながらより町民の立場に立った利用しやすい制度を共に作り上げていきたいと考えております。

「たかのす新時代」に向かって、新たな出発のために、地方自治の主人公である住民の声を大切にし、住民の選択による真に住民が望む「まちづくり」をめざし邁進してまいります。

年頭にあたり、皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申しあげまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

平成十一年 元旦

鷹巣町長

岩川 徹

う 卯 年



今年は

今年^{うとし}は卯年。十二支の四番

目のうさぎ年です。卯は東の方角、また「卯の刻」といえば、午前6時ごろを指します。

うさぎは、ウサギ科の哺乳類です。うさぎというと耳が長く、目が赤く、毛は白、ピョンピョンと跳ねる動物を思い浮かべますが、これはわたしたちがよく見る日本白色種で、ほかにも多くの種類があります。

毛が白黒（または白茶）でパシ、耳の下がつたロップイヤー、耳の短いピーターラビットなどです。

うさぎが家畜化されたのは12〜13世紀ごろといわれ、その後、ポルトガルの航海者が食糧の補給源として各地に広めたとされています。日本では日清、日露戦争のころから日本白色種が大量に飼育されるようになりました。

うさぎを数えるときに、

一匹、二匹と言わずに一羽、二羽と言います。これは、

昔、獣肉を食べるのを忌み嫌っていた時代に、鳥のよう

な数え方をしてうさぎを食べていたからでしょう。

うさぎは身近な動物のわりには、親しまれていることわざは少ないようです。

「兎死すれば、狐これを悲しむ」「狐死して兎泣く」

は、同類の死を悲しむということ。「兎に祭文」は「馬の耳に念仏」と同じ意味で、

言っても無駄なこと。「兎の登り坂」は、最も得意とする場所^{うさぎのうねり}で力を発揮すること。

「兎兵法」は生兵法のこと^{うさぎのうねり}で、役に立たないこと、どのことわざもふだんあまり聞きません。

よく知られているうさぎというと、月の餅つきうさぎでしょう。平成11年用の

寄附金付・お年玉付50円郵便切手および年賀50円郵便切手の意匠は、「佐原張り子」の餅つきうさぎです。

これは、千葉県佐原市の手張りの民芸品です。80円の方は、「山形張り子」の玉

乗りうさぎです。

町営薬師山スキー場

1月24日(日)9時
開 会 式

第37回町民スキー大会

参加選手の申し込みは1月11日(月)まで

小・中学生 → 各学校まで

高校生・一般 → 各地区公民館まで

※鷹巣地区の場合は、直接体育館へ申し込みください。



《種 目》 ◎大回転・距離競技とも人数制限はありません

小学校の部

大回転(4・5・6年男女) 距離(4年男女1Km、5・6年男子3Km、女子2Km)地区対抗リレー(男子2Km×4人、女子2Km×3人)

中学校の部

大回転(男・女) 距離(男・女とも3Km)

一般男子の部

大回転・距離(青年2Km、成年・壮年1・2部は1Km) スノーボード(高校生除く19歳～) ※青年 高校生～30歳、成年 31歳～40歳、壮年1部 41歳～50歳、壮年2部 51歳以上

一般女子の部

大回転 女子1部(高校生～30歳)、女子2部(31歳以上) 距離 女子1部(高校生～30歳)、女子2部(31歳以上)とも1Km

地区対抗リレー

小学校男女各1人・一般2人(1Km×4人) ※小学校男女については、リレー選手以外とする男女関係なく1チーム 3人

職場対抗リレー

小学3年以下

親子回転、男女に関係なく親と子供のタイムをもって親子賞 (オープン種目) 親子回転以外、回転、距離(男女)全員に参加賞と完走には記録証を交付します

歩くスキー

幼児から高齢者まで1Km程度を自分のペースで完走しましょう(完走者には賞品)(オープン種目) ※申し込みは大会当日とします

((表 彰)) 各種目、小学生は10位、中学生以上は3位まで賞状を、また、個人優勝者にはメダルを授与します。リレー優勝チームには優勝カップ(持回り)を、6位までは賞状を授与します。



◀ 中庭とピラミッド型の語らい広場

施設の玄関口▶



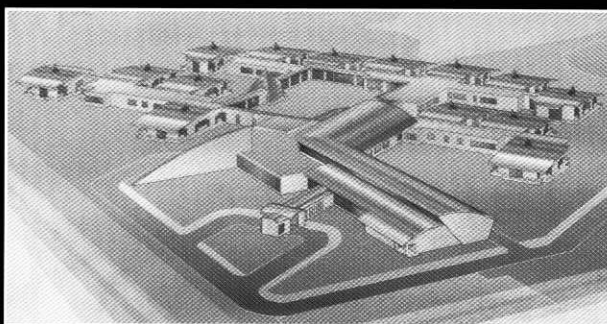
民の金字塔 かのす」が完成

平成9年9月から建設工事が進められていた在宅複合型施設「ケアタウンたかのす」の本体工事が、昨年12月中旬に完成しました。

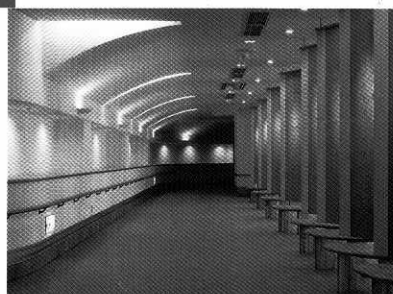
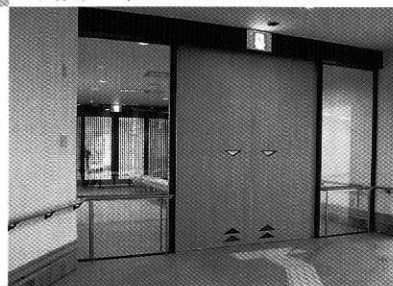
この施設は、「福祉のまちづくりワーキンググループ」が発足以来考えられてきたもので、ワーキンググループやケアタウン探検隊など、町民の皆さんの意見を設計内容に反映させながら、これまで建設工事を進めてきました。

これからは4月のオープンに向けて、外構工事や備品の搬入が急ピッチで行われることになります。

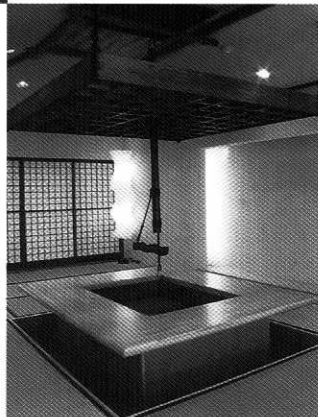
今号では、完成したばかりの「ケアタウンたかのす」の内部のようすをカラーで紹介します。



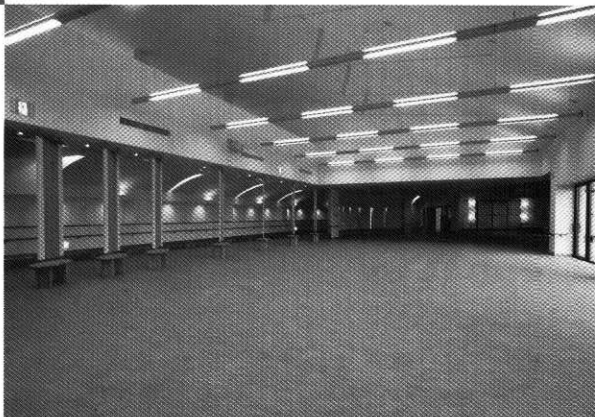
▼ 玄関を中からみたところ



▲ 中に入っすすぐの交流スペース部分の廊下

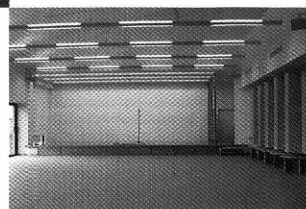


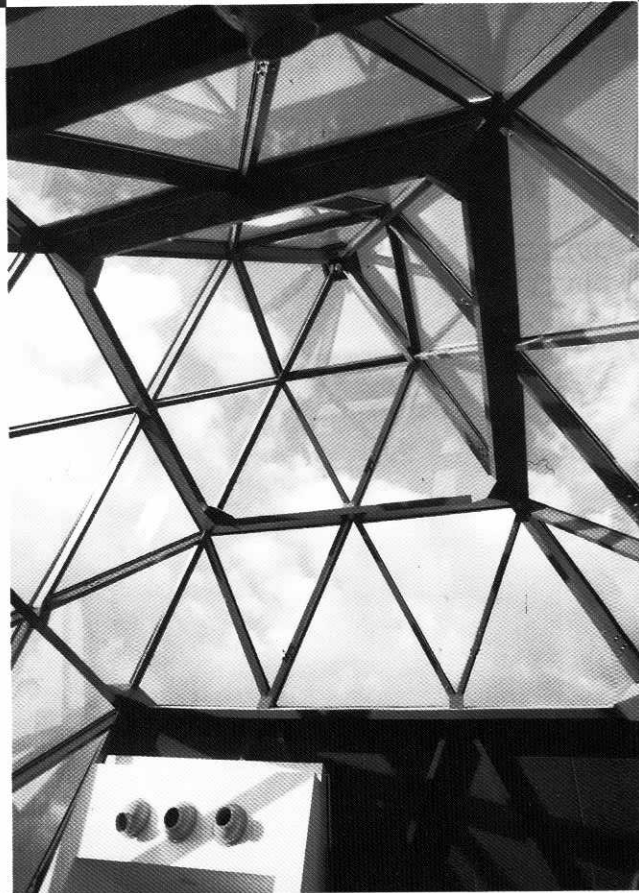
▲ 談話室のいろいろ



▲ 廊下がホールから見え広い感じがします。奥にはいろいろのある談話室があります。

▼ 交流スペースにはステージ





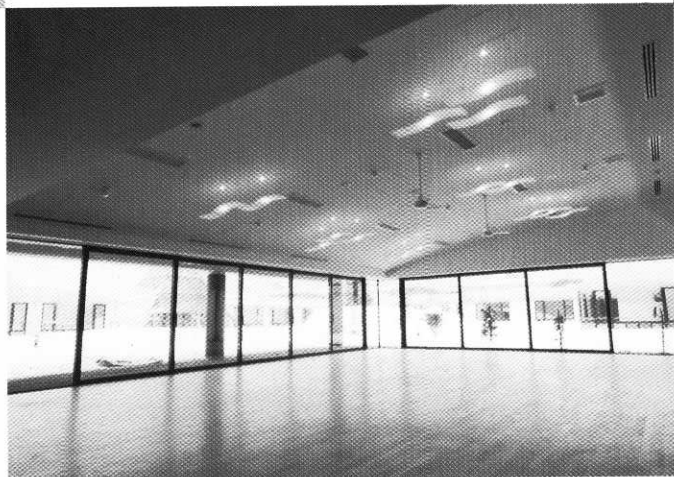
▲語らい広場の中で上を見上げると青い空が…
夜には星が見えることでしょう



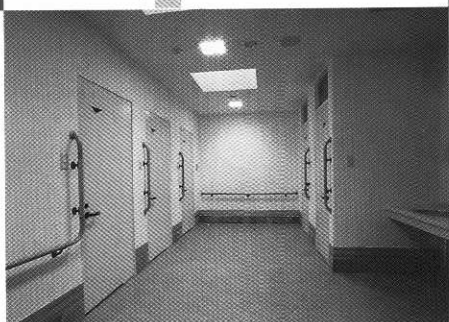
新しい時代の住 「ケアタウンだ



◀▲食堂の脇には居酒屋
風のカウンターがあり
ます。お酒も飲めそう
です



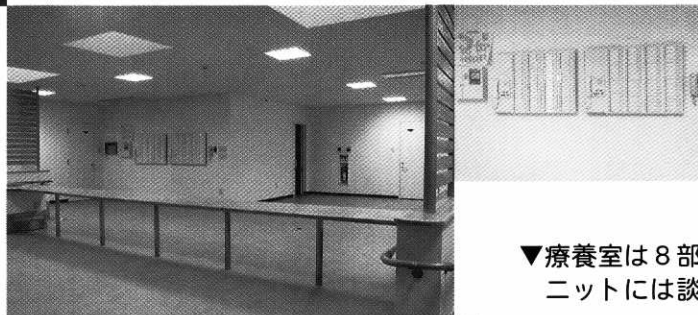
▲食堂から中庭がよく見えます。



▲トイレには一つずつドアがついています



▲一般浴槽です。シャワーチェアに座って楽
に洗うことができそうです



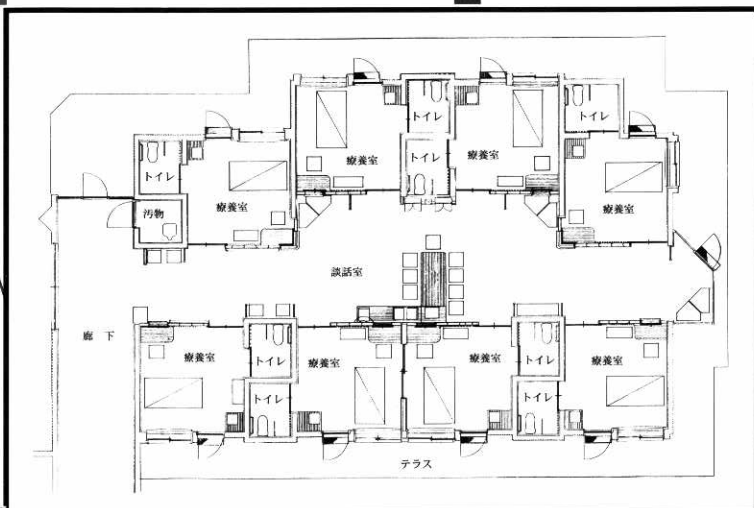
◀ ナースステーションでは各部屋につけられたナースコールに対応しています

療養室まわり

▼ 療養室は8部屋で一つのユニット（集合体）として構成され、各ユニットには談話室がついています。



▲ 療養室のユニットへの入口



▲ 居間をイメージした療養室の談話室。テーブルが置かれる予定で流しや電気コンロがあり、食事や談話ができます

8年	7年	6年	5年	平成4年
2月 ケアタウン計画関連予算否決。 6月 ケアタウン計画関連予算可決。	5月 ケアポートたかのす計画に代わる新たな計画「ケアタウン計画」策定のためのプロジェクトチームを庁内に設置。入所部門（短期・中期）70人通所部門20人。	3月 「ケアポートたかのす計画」を議会に提案・予算否決。議会が予算案を否決する動きがあり、町民が自ら署名集めに奔走。わずか5日間で、町内有権者の65%にあたる11,578人の署名を集め議会へ提出するが、否決。	2月 ワーキンググループの活動の中から、「ケアポートたかのす計画」生まれる。総合福祉施設建設（特養、全個室）	4月 「福祉のまちづくり懇話会」発足。学識経験者、福祉の専門家による懇話会の発足。 6月 ワーキンググループ発足。 町民60名によりスタート。町のさまざまな問題を探り、検討。

福祉のまちづくりと
「ケアタウンたかのす」
完成までの歩み



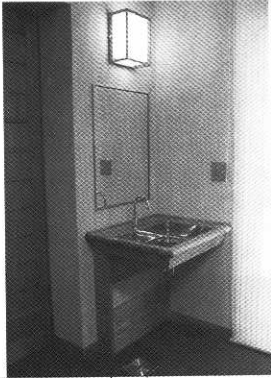
◀ ケアタウンからは渡り鳥も
羽を休める中堤が見えます

全室個室

療養室の入口はふすまで、部
屋ごとに色分けされています



▼照明も木製和紙張り



▲洗面台

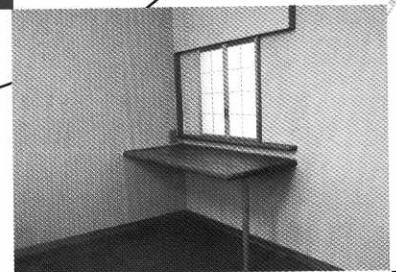
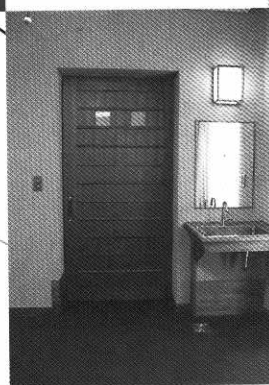


▲和風の照明で、手すりや
呼出しボタンなどがある
車椅子対応のトイレ

トイレのドアはなじみやすい
良くあるタイプの引き戸



▲寝室をイメージしたつくりの療養室。日常なれ親しんでる建具などを
利用し、利用者の環境変化を極力抑えなじみやすく工夫



▲利用者が自分で飾り付けができる飾
り棚。中から談話室の様子をうかが
うことができる障子の窓があります

10年

4月 ケアタウン探険隊出動。ケアタウン（在宅複合型施設）の療養室1室を先行して完成させ、町民に実際の療養室を確認してもらい、意見を求めた。約700人の町民が参加し、約90項目にのぼる提言が出された。
6月 ケアタウン探険隊報告会開催。探険隊で出された提言に対して、町民120人の参加により報告会を開催。相互の理解を深めた。同席で、町民の同意のもと施設名称を「ケアタウンたかのす」と命名する。

9年

2月 福祉のまちづくり講演会開催。東北大学助教授（当時）外山義氏を講師に迎えての講演会。ケアタウン計画と外山氏の出会いとなる。
3月 ワーキング全体会。ワーキンググループよりケアタウン基本設計について提言される。
4月 ワーキング全体会。ワーキンググループからの提言に対して、町の考え方を回答。
5月 ワーキング各グループごとに、ケアタウン設計内容について協議。
7月 ワーキング全体会。各グループからの提言をまとめ、ケアタウン設計アドバイザーである外山義氏を交えての協議。
9月 ケアタウン（在宅複合型施設）建設工事着手
12月 ケアタウン勉強会、座談会の開催。ケアタウンについて、町民への啓蒙。

シーホークホテルでの職員研修が縁で 鷹巣の地酒「吟の鷹」が九州に出荷



山本専務と岩川町長の会談で
「吟の鷹」の採用が決定した

鷹巣町の酒米とわき水を利用した地酒「吟の鷹」が、このほど九州の福岡ドームに隣接する「シーホークホテル&リゾート」に出荷されることになりました。

「吟の鷹」は、地元鷹巣産の酒米（吟の精）と七日市上舟木地区のわき水を使った地酒で、あきた北空港の開港を記念して、昨年の4月に発売されました。

「吟の精」は、有機栽培でつくられたお酒の醸造に適した酒米で、坊沢、藤株、脇神地区の6戸の農家が6ヘクタールに作付けし、463俵が出荷されています。

純米大吟醸と本醸造の2種類が発売されており、「香りが豊かで、米の味を十分に引き出したふくよかな味」として人気を呼んでいます。

シーホークホテルは、福岡市のダイエー系企業（株）ツインドームシ



福岡市のシーホークホテル

ティが経営し平成7年春にオープンした、地上36階、高さ143メートル、全客室数が1052室と、西日本でも最大規模の新しいホテルです。町では、役場職員にも企業感覚を学んでもらおうと、昨年からシーホークホテルに職員を派遣し、民間研修を重ねてきました。

このほど、岩川町長が研修職員を激励するためホテルに山本専務を訪れたときに、持参した「吟の鷹」をPRしたところ評判がよく、今後ホテル内の日本料理店や各種宴会などで使われることになったものです。町では「これまで行ってきた職員研修が縁で、このようないい結果となった。また、吟の鷹がシーホーク（鷹）と名前が一致したのも、採用された理由のひとつになったのではないか。このことがきっかけとなり、今後の販路拡大につながることであればと期待しています」と話しています。

町長日誌

12/1
15

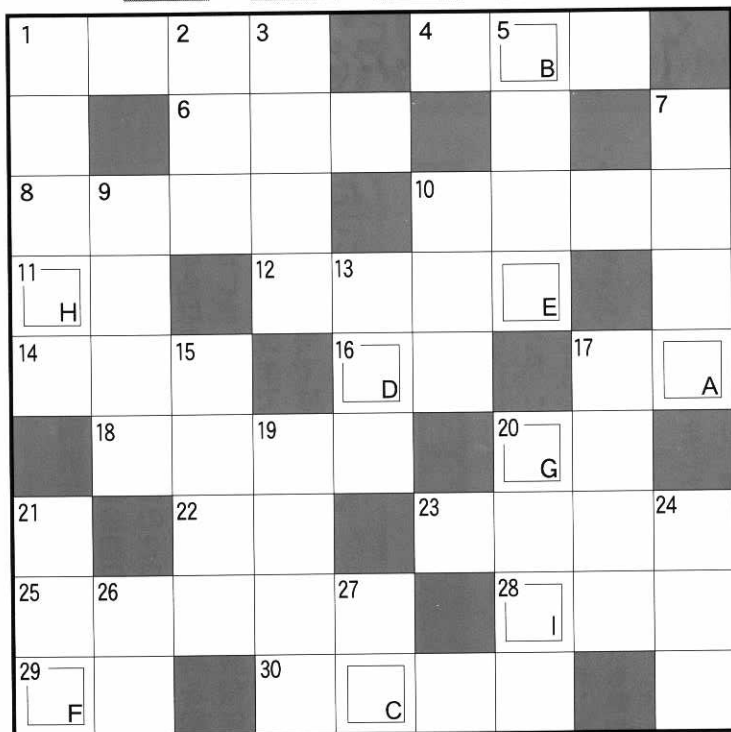
- 2日（水）運輸省、エアートップオンに東京便の一日二往復化をめざす陳情を行った。
- 2日（水）全国町村長大会に出席。
- 2日（水）大館能代空港地域活性化懇話会の「あきた北空港利用促進事業（イン事業）検討会」に出席。
- 4日（金）民生児童委員の委嘱辞令伝達式に出席、「行政と住民の良好な環境づくり」という重要な役割が皆さんの仕事です。活躍を心から期待します」とあいさつした。
- 5日（土）国道7号大館西道路と国道103号大館南バイパスの開通式に出席。
- 8日（火）平成10年度第7回鷹巣町議会定例会。一般会計補正予算案などを上程した。
- 9日（水）第4回いきいき健康教室に出席。
- 10日（木）来春の町長選に立候補することを表明した。
- 10日（木）議会一般質問。農業問題、介護保険、ケアタウン関係など4名の議員の質問に対し答弁をした。
- 11日（金）議会一般質問。ごみ問題、商工業振興、大型店問題など4名の議員の質問に対し答弁をした。
- 13日（日）第16回公民館まつりと生涯学習交流会に出席。
- 13日（日）日本民謡協会秋田県北支部の創立30周年記念チャリティショーに出席。
- 13日（日）緑ヶ丘自治会主催のアクセス道路開通祝賀会に出席。
- 15日（火）鷹巣中学校創立40周年記念事業として建立したモニュメント「白鷹林」の除幕式に出席。
- 15日（火）鷹巣小学校ミニバスケット部の全県大会出場報告に訪れた選手を激励した。

クロスワードパズル

4月にオープンします

答えは

A	B	C	D	E	F	G	H	I
---	---	---	---	---	---	---	---	---



パズルの解き方

タテとヨコのカギをヒントに、クロスワードを解いてください。二重枠になっているA〜I（9文字）を順番に並べると、それが答えです。

●応募方法 ハガキに答えと住所、氏名、年齢、職業（小中高校生は学校と学年）を書いて、鷹巣町役場地域政策課広報聴係（〒018-3360 鷹巣町花園町19-1）まで送ってください。

正解者の中から、抽選で10名の方に図書券をプレゼントします。

●締め切り 1月14日（木）消印有効

ヨコのカギ

①「○○○○、オーライ」。バスが発します。

④気がかりで心配なようす。

⑥大館は市役所、鷹巣は町○○○。

⑧新居ができたので○○○○する。○○○○そば。

⑩七夕の夜は、○○○○とひこ星が天の川をわたってデート。

⑪○○○下をかりて、あまやどり。

⑫たいそう世なれていようす。海千○○○○のつわもの。

⑭知り合うようになること。すてきな○○○。

⑯福は○○、鬼は外。

⑰アルコールがはいった飲み物。

⑱生きるはりあいや喜び。○○○○のある人生はすばらしい。

⑳苦しいときの○○○だのみ。

㉒世帯○○。「あの大なまづは、この沼の○○だ」。

㉓まきや炭を燃やしつける材料。

㉕めでたいことと、わざわい。○○○

○○をうらなう。

㉘商店。チェーン○○○。コンビニエンス○○○

㉙華厳の○○。桃洞の○○。

㉚歌手。シンガー。

タテのカギ

①拌めるのは元旦だけ。

②自動車のおうち。ガレージ。

③劇やドラマを演じる人。

⑤去年の10月17日、農業の鉄人たちが鷹巣町に集合しました。「○○○○ピック」。

⑦梅の実を塩で漬け込んだもの。干すと梅干しになる。

⑨あちこちの新年会で忙しくても、ほどほどにね。

⑩お正月のごちそう。○○○料理。

⑬ハワイの島の一つ。○○○島。

⑮仕事の手をとめて、ひと休みすること。息休み。

⑰去年の10月9日〜10日、全国からたくさんの方が参加しました。「全国在宅ケア○○○○」。

⑲年賀状のあいさつ。ほかに、謹賀新年、迎春などがあります。

㉑旅の恥は○○○○。こんなことはないようにね。

㉓去年の7月18日に開港しました。「○○○北空港」。

㉕皮膚にある、毛がはえている小さな穴。

㉗地球の衛星。ウサギが住んでいるという話もあります。

㉙○○○が得意な人は、なかなかマイクを離しません。



《12月定例議会》

行政報告

平成10年12月定例議会は、12月8日から21日までの会期で開かれました。議会初日には提出議案の大綱質疑が行われ、10日、11日の2日間にわたって一般質問、14日からは各常任委員会で付託議案等を審議し、21日に閉会しました。12月定例議会の行政報告（地域政策課から農林課まで）は次のとおりです。

なお、次号では行政報告の続きと、補正予算の概要についてお知らせします。

地域政策課関係

秋田内陸線開業10年記念イベントが10月10日、11日の2日間にわたって行われ、特に10月列車は2万6千人が乗車し、駅やホームに入りきれないほどの人でにぎわいました。

また、町では10月10日、鷹巣駅からバスで伊勢堂岱遺跡や大太鼓の館、あきた北空港、蟹沢大橋を見学する町内名所めぐりツアーを実施し、大勢の人が当町を訪れました。

10月10日に鷹巣駅前イベント広場で米代川エリアフェスティバルが開催され、ストーリーバスケット大会や物産展などで米代川流域の若者の交流が行われました。

第11回東京鷹巣会の総会及び懇親会が、11月8日都内のホテルで開催され、首都圏在住者約200人が参加して交

流が図られました。町からは町長をはじめ商工団体等から13名が出席したほか、綴子の獅子踊りも参加し、会場は大いに盛り上がりました。

「臨空都市」たかのすのこれからを考えるシンポジウムが11月10日、役場職員やワーキンググループから約80名が参加して役場大会議室で開催され、パネルディスカッションでは中心市街地のまちづくりやコンパクトシティ、シルバークールについての提言がありました。

海外視察研修事業については、11月19日から30日までの12日間、団員18名によりドイツ、デンマークの先進福祉の研修を実施しました。今後、研修の成果を行政施策に反映し実効性を高めてまいります。

空港推進課関係

あきた北空港の9月1日から11月30日までの搭乗者と搭乗率は、東京便が2万3198人で77・6%、大阪便が1万5862人で57・4%となっており、冬期間にはいり搭乗率の低下がみられます。

鷹巣阿仁5町村とエアーニッポンで構成する大館能代空港地域活性化懇話会では、冬期間の航空需要の創出と東京便早期二往復化のため、あきた北空港利用促進事業をアウト・イン両面で進めています。アウト事業では、エアーニッポンや旅行代理店の協力を得て、低料金のツアーを企画し、鷹巣阿仁地域住民へ奨励金の交付を行う事業「たかのすあに新時代の翼」が、11月13日の八丈島を第一陣としてスタートしました。今後、各種ツアーが行われる予定です。またイン事業では、エアーニッポンが推薦する旅行代理

財産管理課関係

地籍調査事業については、平成9年度調査地区（鷹巣・脇神の一部、235ヘクタール、3557筆）の本閲覧は10月20日で終了し、国への認

店が、冬期間にあきた北空港と秋田内陸縦貫鉄道を利用するツアーを企画しており、この事業を円滑に遂行するため旅行代理店4社と懇話会で事業内容を確認しております。

10月7日、町と大館能代空港、鷹巣阿仁地域スキークラブにより、空港緩衝緑地内クロスカントリースキーコースの現地視察が行われ、小学生の利用も可能なコースを検討し、今年度中に整備できるように確認しました。また11月19日には、夏のローラースキーや冬のスキーの練習が夜間にもできるように、照明設備の設置を要望しております。

大館能代空港利用促進鷹巣阿仁地区連絡会議では、12月2日に「東京国際空港一日二往復体制の実現」「新千歳空港の通年運行」等を、運輸省や国会議員、エアーニッポンに要望活動を行いました。

証事務作業を進めております。管理営繕関係については、公民館分館屋根塗装工事、庁舎車庫及び外部鉄骨塗装工事は11月末に完成しました。



住民生活課関係

秋の全国交通安全運動が9月21日から30日まで実施され、21日には関係者約100人が参加して町民総集会とパレードを行い、交通事故撲滅を訴えるとともに交通安全思想の高揚に努めました。

秋の火災予防運動は、11月1日から7日まで行われ、町内全域にわたる巡回広報などの実施により防火意識の高揚に努めました。

福祉保健課関係

平成10年度健康大学は、坊沢地区を対象に7月2日から10月21日まで5回開催し、延べ383名が受講しました。

鷹巣町社会福祉大会並びに老人福祉大会は11月13日、たかのす風土館で関係機関、一般町民約500名が参加のもと開催され、社会福祉功労等の表彰と、金婚117組、ダイヤモンド婚19組の方々に寿詞を贈呈しました。

民生児童委員海外視察研修は、一行28名により8月23日から9月3日までの間デンマーク、ドイツを訪問、福祉行政並びに介護保険制度について研修しました。

全国地域安全運動が10月11日から20日まで実施され、防犯パレードやロックパトロール、防犯座談会等が行われました。

今年度二回目の家庭粗大ごみの自己搬入が、11月14日、15日の2日間行われ173件の搬入がありました。また、高齢者世帯等自己搬入ができない32件の回収は、11月末で終了しました。

8月7日契約した(仮称)サテライト3号建設工事は、11月末現在で95%の進捗状況となっております。

ケアタウンたかのす建設工事については、12月上旬の工期完了に向けて順調に工事が進捗しております。

平成12年度から施行される介護保険制度の準備のための平成10年度高齢者介護サービス体制支援事業については、県からの委託事業として、介護サービスを受けている65歳以上の高齢者100名を対象に概況調査、基本調査、かかりつけ医意見書、要介護認定審査会(4回)、介護サービ

ス計画の作成(10人分)、サービス担当者会議(2回)を9月30日から11月30日の2か月間で実施し終了しました。

「第5回全国在宅ケアサミット in たかのす」は、10月9日、10日の両日、ファルコンと広域交流センターを会場に開催され、全国各地から行政や福祉関係者等約千名が参加し、

農林課関係

今年の稲作の作況指数は、県全体で「九九」、県北では「二〇〇」の「平年並み」となっており、集荷実績は、11月20日現在で8228トンと、計画出荷米数量9371トンに対し集荷率87・8%にとどまっております。

一方、畑作では主要品目である夏秋キュウリが夏場の天候により出荷量が落ち込んだものの、他のネギ、シシトウ等は生産量、出荷量とも順調に推移しております。

町営牧場は、10月30日に無事8度目の退牧を終えております。

10月17日開催した「アグリニック'98」は、町内外から多数の参加があり、渡辺文雄氏の講演のほか、先進的な取り組みを実践している8人の

介護保険制度や痴呆性高齢者のより望ましい地域ケアシステムの構築等について論議がなされました。

国民健康保険の運営状況については、上半期(4月～9月診療分)の費用額は前年対比で8854万8千円、13・95%増と大きな伸びを示しております。

農業者の報告が行われました。協神地区農業集落排水事業は、受益戸数78戸のうち11月末現在で41戸が使用を開始しております。

6月の集中豪雨災害、8月28日～29日発生のもう一つの豪雨災害により農地14か所、施設10か所が被害を受けましたが、査定も終了し、12月上旬に16か所残り8か所についても1月に発注を予定しております。

林道根小屋沢線の法面改良工事は10月30日に完了、舗装工事の1・2工区も県の完成確認が完了しており、現在3工区の工期内完成をめざしております。また、開設工事の下舟木線及び根洗沢線は順調に進捗しており、工期内完成をめざしております。

(次号に続きます)

内陸線も利用したツアーをPR

地域活性化
懇話会 空港利用促進事業検討会

鷹巣阿仁地域5か町村とエアースニッポンで構成する大館能代空港地域活性化懇話会では12月2日、あきた北空港利用促進事業（イン事業）についての検討会を開催しました。

この検討会には、日本交通公社、近畿日本ツーリスト、ビックホリデー、旅行計画など大手旅行代理店4社の代表、懇話会からは、岩川町長をはじめ鷹巣阿仁地域5か町村の町長や助役、エアースニッポンから村岡一孝専務や役員が出席して、意見交換が行われました。

懇話会ではこれまで、空港利用促進事業のアウト事業として、鷹巣阿仁地域住民を対象とした企画「たかのすあに新時代の翼」をスタートさせていますが、これとあわせてイン事業として、エアースニッポンの推薦する旅行代理店が、



冬期間にあきた北空港と秋田内陸線を利用する首都圏からのツアーの企画を行っています。

検討会では、旅行代理店側から各社が2000名を目標にパンフレットや広告などで募集活動を行っていることが報告され、今後3月末までの間この事業を継続することが確認されました。

また検討会に先だって、鷹巣阿仁地域5か町村長が運輸省やエアースニッポン、秋田県選出衆議院議員の野呂田芳成防衛庁長官に対して、東京便の一日二往復化と札幌便の通年運行についての陳情活動を行いました。

これに対してエアースニッポンからは「平成12年の羽田空港の新滑走路完成時に発着枠が開放されるが、その時がチャンス。あきた北空港は首都圏と地元の利用が5割ずつで、高い利用率に驚いている」との見解が示されました。

鷹巣阿仁地域5か町村では、今後も冬期間の高利用率維持に取り組むとともに、東京便の一日二往復化、札幌便の通年運行についても、関係機関への陳情を継続することとしています。

学習の成果を発表し合う

第2回高鷹大学学園祭

12月6日、高鷹大学（高橋茂明学長、学生423人）の第2回学園祭が中央公民館で開かれ、学生の皆さんが日頃学習した成果をお互いに発表し合いました。

同大学では、60歳以上の方の交流の場と生きがいづくりのため、たくさんの方が意欲的に学習しています。

開会式では、総長の松田教育長が「心も体も疲れることなく、これからも学習を続けてください」とあいさつ、岩谷助役が「自ら学習している皆さんには、生き生きとした若さを感じます。今後も楽しくがんばってください」と激励し、その後、演説と展示に分かれて各クラブで学習した成果を披露し合いました。





「白鷹林」に決意も新たに

鷹巣中創立
40周年記念 モニュメントが完成

12月15日、鷹巣中学校（堀口喬夫校長）の創立40周年を記念するモニュメント「白鷹林」の除幕式が、建立されたフェスティバルガーデン（中庭）で行われました。

「白鷹林」は、鷹を表現した高さ2・85メートルのブロンズ像で、鷹巣町出身で彫刻界の第一線で活躍している伊藤信直氏（東京都八王子市在住）が製作したものです。

除幕式では、伊藤氏や岩川町長、堀口校長、生徒の代表などによる除幕を行った後、伊藤氏が「この学校に私の作品が飾られて幸せです。いつまでもかわいがってください。大いに触って自分の思いを刻んでほしい」とあいさつしました。出席者は今後の飛躍を願い、決意も新たにしました。

生涯学習の広がりを実感

— 公民館まつりと生涯学習交流会 —

12月13日、第16回公民館まつりと生涯学習交流会が「みんなで作る生涯学習くんの和から地域の輪へ」をテーマに約470人が参加して中央公民館で開催されました。

開会式では、鷹巣町生涯学習推進本部長である岩川町長が「自ら学び、考えることは、自己決定することであり、自立につながる。自分自身のためにも、町のためにも、生涯学習の輪を大きく広げてください」とあいさつしました。

そのあと、「私の生涯学習と地域への広がり」と題したパネルディスカッション、学習活動の発表や提言、竜森小学校の子どもたちによる祇園太鼓の演奏、各講座の展示などが行われ、参加者は生涯学習の広がりを実感していました。



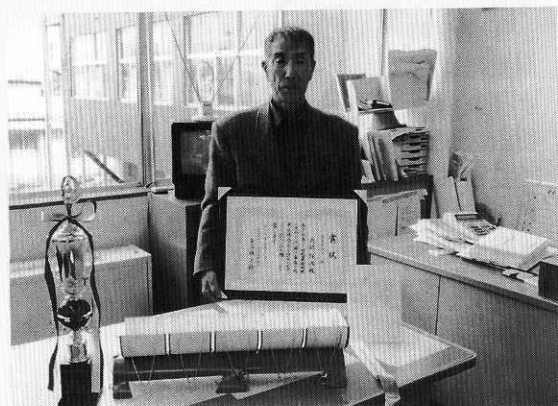
県発明展で2年連続の受賞

— 長岐保次さんが山菜缶詰セット器で —

第47回秋田県発明展で、県中小企業団体中央会会長賞に輝いた長岐保次さん（七日市・65歳）が、このほど役場を訪れ、入賞の報告を行いました。

「山菜缶詰セット器」と題した長岐さんの作品は、本体に市販の排水用のパイプを利用し、山菜を缶詰の長さにとろえて切ることができるというものです。

長岐さんは、昨年木炭を利用した悪臭の浄化剤で発明協会県支部長賞を受賞しており「2年連続の入賞となり、とてもうれしく思っています。これを機会にますますがんばって、今まで以上の賞をめざしていきたい」と意欲的に話していました。



1月の健康ごよみ

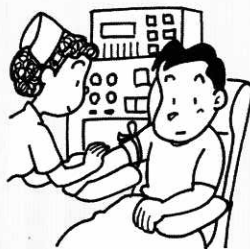
◎お問い合わせ
鷹巣町保健センター ☎62-6666

※特に場所の指定のない日程はすべて保健センターで行います。
15日以降の日程で未掲載分は次号に掲載します。

はたちの献血キャンペーン

1月1日～
2月28日

わがい世代のご協力が
力になっています



健康相談

◎定例健康相談（保健センター）

日 程 13日(水)・27日(水)
時 間 午前10:00～12:00 午後1:00～3:00
内 容 健康相談、血圧測定、尿検査
健康教育「禁煙、それは愛」

◎いきいき健康相談（鷹巣町訪問看護ステーション）

日 程 毎週火金 午前9:30～午後4:00
(1月1日、15日は休みです)
内 容 血圧測定など

夜間当番医(夜間診療)日程表

(午後6時30分～9時)

日	曜	医 療 機 関 名	電話番号
1	金	北 秋 中 央 病 院	62-1455
2	土	北 秋 中 央 病 院	62-1455
3	日	北 秋 中 央 病 院	62-1455
4	月	佐々木産婦人科医院	63-0105
5	火	盛 岡 外 科 医 院	62-1101
6	水	戸 嶋 産 婦 人 科 医 院	62-1123
7	木	と し ま 医 院	62-1267
8	金	北 秋 中 央 病 院	62-1455
9	土	近 藤 医 院	62-1155
10	日	遠 藤 ク リ ニ ッ ク	63-0515
11	月	鷹 巣 病 院	62-1210
12	火	津 谷 内 科	62-2261
13	水	石川耳鼻咽喉科医院	62-1400
14	木	北 秋 中 央 病 院	62-1455
15	金	たむら内科クリニック	63-2700
16	土	奈 良 医 院	62-1146

◎ 応急の診察を要する患者。
◎ 往診はしておりません。
◎ 仕事や職場の都合で夜間診療を受ける場合は、診療に

※年齢・病気の病状にかかわらず当番医に電話等でご相談ください。

妊婦の方

◎母子健康手帳交付と第1回母親学級

日 程 5日(火)・18日(月)
時 間 受付 午後 1:00～1:10
終了 午後 3:00頃

持参 印鑑

◎第2回母親学級

日 程 21日(木)
受付 3日前まで申し込みください
時 間 午後 1:00～4:00

持参 母子健康手帳・テキスト

※動きやすい服装でおいでください

平成10年2月3月生まれのお子さんのいる方

◎10か月育児相談

日 程 12日(火)
時 間 受付 午前 9:30～9:40
持参 母子健康手帳・アンケート票
バスタオル

平成8年10月11日生まれのお子さんのいる方

◎2歳児歯科健康診査

日 程 12日(火)
時 間 受付 午後 1:00～1:10
持参 母子健康手帳・アンケート票
歯ブラシ・バスタオル

平成7年8月9日生まれのお子さんのいる方

◎3歳児健康診査

日 程 6日(水)
時 間 受付 午後 0:50～1:10
持参 母子健康手帳・問診票・歯ブラシ
バスタオル・尿容器

生命の貯蓄体操の日程

◎各会場の日程と時間

(午前9時半～11時半)

鷹巣町保健センター 5・11・18・25日
綴子基幹センター 6・13・20・27日
坊沢公民館 6・13・20・27日
七日市基幹センター 7・14・21・28日
葛黒林業センター 7・14・21・28日
青葉荘 8・22・29日

(会場は参加者に連絡します)

栄生活改善センター 6・13・20・27日
(午後7時～9時)
地域福祉センター 6・13・20・27日
沢口林業センター 7・14・21・28日
栄生活改善センター 11・18・25日



スポーツ

☎62-3800

- 1・1 (金) 第18回元旦マラソン (鷹巣町内)
- 1・15 (金) 薬師山学童クロスカントリースキー大会
薬師山スキー場
- 1・17 (日) 第36回町民卓球大会
鷹巣体育館
- 1・24 (日) 第37回町民スキー大会
薬師山スキー場
- 1・24 (日) 二階堂杯ソフトテニス大会
鷹巣体育館
- 1・31 (日) 平成10年度東北ブロック9人制バレー
ボール指導者研修会 鷹巣体育館



ファルコン

☎62-3311

- 1・5 (火) 1999年世紀末ライブ in ファルコン
前売400円/自由 18:00~21:00
- 1・9 (土) ファルコン自主事業
「N響メンバーによるニューイヤーコンサート」
前売一般2000高校生以下1000円/自由
18:30~20:00
- 1・24 (日) 新春講演会
無料/自由 18:00~



中央公民館

☎62-1130

- 【1月ロビー展】「鷹画会新春小作品展」
- 1・7 (木) 新春交流会 (商工会主催) 15:00~

募集

テニス教室開講 (硬式)

今年もテニス (硬式) 教室を下記の日程で開催します。
奮ってご参加ください。

- 日 時 平成11年1月18日~3月29日 (全10回)
毎週月曜日 午後7時~9時
- 場 所 鷹巣体育館 (ラケット貸与有り)
- 参加費 1000円
- 申し込み 当日体育館で受付
- ◎お問い合わせ先 鷹巣体育館 ☎62-3800
鷹巣町役場 ☎62-1111 (内線137) 三沢忠博まで

ママさんソフトテニス教室

初心者経験者問わずどなたでも参加できます

- 日 時 平成11年1月21日 (木) ~2月26日 (金)
(毎週木金 計12回) 午前10時~12時
- 場 所 鷹巣体育館
- 持 参 運動靴、タオル、ラケット (貸与あり)
- ※各自で傷害保険に加入してください。
- ◎申し込み・お問い合わせ先 鷹巣体育館 ☎62-3800

ミュージカルタッチでくりひろげられる
夢とファンタジーと大ロマンの世界

「小さな虫の大冒険」

劇団野ばら

- 日 時 平成11年1月9日 (土) 午後1時~
- 場 所 鷹巣町中央公民館
- 入場料 無料
- お申し込み 整理券は各児童館、公民館、
役場福祉保健課にあります
- 主 催 秋田県児童会館
鷹巣町児童館 (鷹巣・西・綴子・太田)
- 協 賛 社会福祉協議会 民生児童委員協議会

人口と世帯数

総人口	22,727人 (12人増)
男	10,892人 (10人増)
女	11,835人 (2人増)
出生	12人 転入 51人
死亡	21人 転出 30人
世帯数	7,602世帯 (14世帯増)

11月30日現在
住民基本台帳による

第23回

「地域の医療を考える集い」

テーマ

「ガン検診の 有効性をさぐる」

— 主催: (社) 大館市北秋田郡医師会 —

1月23日 (土) 入場無料

- 日 時 平成11年1月23日 (土) 午後2時~
- 場 所 たかのす風土館 (ファルコン)
- 主 催 (社) 大館市北秋田郡医師会 (会長 佐藤祥男)
大館市根下戸新町1番8号 ☎0186-43-4511
FAX 0186-49-3569

ぜんい

ありがとうございました

香典返し

- 吉田キミエさん(高 村 岱)から亡夫 寅雄さん
- 明石 国嘉さん(明 利 又)から亡母 テツさん
- 佐藤 幸二さん(坊沢街道町)から亡義母 ヒサさん
- 鈴木 助作さん(上 舟 木)から亡母 リチさん
- 米澤喜美治さん(糠 沢)から亡母 ミエさん
- 中嶋儀四郎さん(東 横 町)から亡父 武治さん
- 武藤 慶信さん(坊沢上町)から亡母 マツエさん
- 佐藤 敏徳さん(坊沢大町)から亡父 敏蔵さん

善 意

一般寄付として「どんぐりの家を観る会」から「どんぐりの家」上映会収益金として2万5千461円

訂正とお詫び

前号(12月15日号)8ページ

『杏っ子共同作業所が設立10周年』の文中、「精神障害者」となるところを「知的障害者」と表記しておりました。杏っ子共同作業所では、精神障害者の方たちが作業訓練にがんばっています。不適切な表現があったことを訂正し、お詫びします。

募 集

平成11・12年度教育改革モニター

文部省では、広く意見、要望等を聴き、教育改革に関する諸施策に反映させるため、教育改革モニターを募集しています。教育改革に関する施策のうち文部省から依頼するテーマについて、地域の方々などの意見等を聴取し、レポートとして提出していただきます。

●募集人員・資格等 1名(2年間)、教育改革に関心があり、熱意をもつ、年齢20歳以上(教職員を除く就業者)の方。ただし、議員、公務員、行政相談員は除く。

●しめきり 平成11年2月4日(木)消印有効

●申込書の請求 80円切手を貼った返信用封筒(宛て先明記)を同封して請求してください。

◎申し込み・お問い合わせ 秋田県教育庁総務課

秋田市山王4丁目1-2 ☎018-860-3113

税 の納期限

町県民税 第4期
国民健康保険税 第6期
2月1日まで

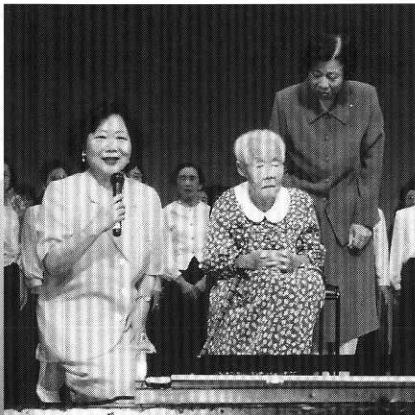
年 末 年 始 の

犯罪及び事故防止運動

12月15日(火)～1月3日(日)

鷹巣警察署・鷹巣町防犯協会

1月24日(日) 新春講演会 [新春特別企画]



△高齢社会をよくなる女性の会全国大会で樋口恵子氏(左)と「ぎんさん」

演題

『福祉社会と女たち

…私からのメッセージ』

講師

樋口恵子氏

(東京家政大学教授
高齢社会をよくなる女性の会代表)

●会場：たかのす風土館 ●開演：午後6時30分
※全席自由・整理券は必要ありません。

お早めにおいでください。

●主催 鷹巣町教育委員会(たかのす風土館自主事業)

◎お問い合わせ：たかのす風土館(☎62-3311)まで

慶弔だより

12月1日～15日まで届出分・敬称略



お誕生おめでとう
ございます

長岐 岳 (眞) 長男 舟見町
成田 優 (光孝) 長女 舟場
須藤大二郎 (邦彦) 二男 大町
金沢 ひな (靖隆) 長女 内幸町
千葉 柊平 (隆人) 二男 高村岱
小笠原 牙 (茂) 二女 深関
西村 賢将 (明博) 長男 新舟見町
村上 美紅 (貴行) 長女 舟見町



お二人の前途を
祝福します

澤 藤 禎 浩 東 横 町
相 馬 明 美 合 川 町

おくやみ申し上げます

津谷カチヨ (87歳) 坊沢大町
杉 刈 匡 (69歳) 伊勢町
佐藤 敏藏 (88歳) 坊沢大町
小笠原一郎 (84歳) 前山
藤田 忠吉 (73歳) 掛泥
三浦 孝子 (69歳) 花園町
細田 昭三 (70歳) 松葉町
櫻庭 タマ (72歳) 蟹沢
高橋 吉藏 (79歳) 綴子下町
河田喜代治 (74歳) 旭町
成田仁一郎 (78歳) 花園町
土佐 寅吉 (84歳) 新舟見町

年始の役場や施設について

今年もよろしく願います。

- 役 場 1月4日(月) から平常どおり
- 湯の岱温泉 1月2日(土) から平常どおり
- 大太鼓の館 1月2日(土) から平常どおり
- 鷹巣体育館 }
- 地域福祉センター }
- 竜森コミュニティセンター }
- ファルコン }
- 子供風土記館 }
- ゴミの搬入 }
- 町立図書館 1月5日(火) から平常どおり
- ゴミの収集 1月4日(月) から平常どおり
- し尿の汲み取り 1月4日(月) から平常どおり
- 青 葉 荘 1月5日(火) から平常どおり

※1月2日(土)午前11:00から
大太鼓たたきぞめを行います。

1月4日(月)から平常どおり

建設工事の入札参加資格申請の 受付について

鷹巣町が発注する建設工事の入札参加資格審査は隔年となっており、平成11年度は定期申請年次にあたっております。

受付する工種については次のとおりですので、申請書類一式を添え提出願います。

■資格要件(次の要件を満たしていなければ申請できません)

- ・申請日において建設業の許可を取得していること。
- ・経営事項審査(平成9年6月29日以降を審査基準日とするもの)を受けている事業所(個人)であること。
- ・禁治産者または準禁治産者でない者、破産者で復権を得ている者。

■受付する工種

- ・一般土木工事・建築一式工事
- ・吹付工事・電気工事・給排水暖冷房衛生設備工事・鋼構造物工事
- ・舗装工事・一般塗装工事・路面表示工事・機械設備設置工事・電気通信工事・造園工事・さく井工事・水道施設工事 (14工種)

■申請書に添付する書類(提出部数は各1通)

- ・経営事項審査結果通知書の写
- ・経営状況分析終了通知書の写
- ・建設業許可書の写
- ・工事経歴書(過去2年間)
- ・技術職員名簿
- ・技術者免許書の写(各個人毎のコピー)
- ・登記簿謄本の写(法人の場合)
- ・業者カード
- ・建設業退職金共済事業加入履行証明書(建設業退職金共済に加入している者)
- ・社会保険料納入証明書
- ・町税納税証明書
- ・使用印鑑証明書

■受付期間 平成11年1月6日～2月26日

◎提出先及びお問い合わせ先 役場財政課契約係 ☎62-1111

内線253・254

